

「地域防災イベント（仮称）」に係る企画・運営業務に係る
参加意思確認公募について

国際防災研修センター実行委員会（以下「実行委員会」という。）は以下の業務について、別紙 3 のとおり参加意思確認書の提出を公募します。

「地域防災イベント（仮称）」は、阪神・淡路大震災の経験と教訓を HAT 神戸地域等の住民へ継承するとともに、海外からの JICA 防災研修研修員への防災体験・教育手法の取得機会を提供するため、HAT 神戸所在の（独法）国際協力機構関西センター、阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター（公財）兵庫県国際交流協会、兵庫県立美術館が共催のもと、多様なワークショップ等を中心とした楽しみながら防災を学ぶものです。

実行委員会は、本イベントについて、円滑な実施・運営を支援するため、その企画・運営業務を受託する者と契約します。

本業務の遂行にあたっては、以下の「2 応募要件」を満たし、本件業務を適切に実施し得る要件を備える特定者を契約の相手先として、実行委員会所定の基準に基づき経費を積算したうえで契約を締結する予定です。

特定者は、阪神・淡路大震災の経験とそこから培われた知見に基づき開発した防災体験・教育手法を民間団体のみならず、国、地方公共団体のほか世界約 20 カ国に提供するとともに、多様なネットワークを構築しています。

今般、特定者以外の者で応募要件を満たし、本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募を実施します。

1 業務内容

別紙 2 「委託契約業務概要」のとおり。

2 応募要件

- （1）別紙 2 「委託契約業務概要」記載の業務を円滑に実施できる者（企画提案書を提出いただいた上で要件充足を確認させていただきます。）
- （2）官公庁等から「委託業務概要」記載のものと類似の業務受託の実績を有する者（当該受託事業の概要および契約書、委託料受取りの証憑提出要）
- （3）参加意思確認書提出時点で「委託業務概要」記載の種類・数のイベント参画団体を確保できていること（参画団体のリスト、同意確認証憑要）
- （4）参加意思確認書提出時点で業務遂行に必要なイベント運営スタッフを確保する目処が立っていること

3 手続きのスケジュール

（1）参加意思確認書の提出	提出期間	2026 年 10 月 21 日（水）10 時から 2026 年 11 月 4 日（水）17 時まで
	提出場所	〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 国際防災研修センター実行委員会（担当：仁志）
	提出書類	別紙 3 参加意思確認書 別紙 4 資格審査申請書 別紙 5 誓約書 企画提案書（様式自由）

	提出方法	メール又は郵送で提出（郵送の場合は書留） メール送付先： jicaksic-dr1c@jica.go.jp メールタイトル：【「地域防災イベント（仮称）」に係る企画・運営業務に係る参加意思確認書の提出（社名〇〇）】
（２）審査結果の通知	通知日	2026 年 11 月日（）
	通知方法	メール又は郵送で通知（参加意思確認書を提出した団体のみ、提出のあった方法に応じて通知）

4 その他

- （１）提出期限を過ぎて提出された参加意思確認書等は無効とします。
- （２）参加意思確認書等の作成及び提出に係る費用は、提出者の負担とします。
- （３）提出された参加意思確認書等は返却しません。
- （４）機構は提出された参加意思確認書等を、参加意思確認書等の審査の目的以外に提出者に無断で使用しません。
- （５）提出期限以降における参加意思確認書の差替え及び再提出は認めません。
- （６）公募の結果、応募要件を満たす者がいない場合は特定者との随意契約手続きに移行します。また、応募要件を満たす者がいる場合は、指名競争入札（総合評価落札方式）または指名による企画競争を行います。その場合の日時、場所等の詳細は、応募要件を満たす者及び特定者に対して、別途連絡します。
- （７）予算その他当方の事情により、当該手続きを中止する場合があります。
- （８）手続きにおいて使用する言語及び通貨：日本語及び日本通貨に限ります。
- （９）契約保証金：免除します。
- （１０）メールの受信制限があるため、送付メールの容量は 20MB 以下（圧縮ファイル付加）としてください。

以 上

1 委託業務概要

(1) 委託業務名

「地域防災イベント（仮称）」

(2) イベントの主旨・目的

阪神・淡路大震災の記念日で「ひょうご安全の日」として位置付けられ、防災意識を高める様々なイベントが開催される 1 月 17 日。この「1.17」の時期を捉えて、防災推進に重要な『災害の経験を語り継ぐ「防災文化の継承」』の具体的な方策を提示、実践する。また、この中で地域住民等が広く参加する機会を設け、本事業を通じて、新しい防災研修コンテンツの開発や国際協力へのさらなる理解を醸成する。

本業務の実施に当たっては、受託者側は前述の目的に応じた効果的なイベントを企画立案・計画作成を行い問題なく実施運営できるよう管理監督を行い、国際防災研修センター実行委員会（以下「実行委員会」という。）と密接な連携を保持しつつ円滑に所定の業務を実施するものとする。

(3) 主催者（共催）

（独法）国際協力機構

阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター

（公財）兵庫県国際交流協会

兵庫県立美術館

2 委託業務の範囲及び内容

(1) 契約履行期間（予定）

① 全体業務期間：2026 年 12 月上旬から 2027 年 3 月 31 日まで（予定）

② イベント開催日：2027 年 1 月下旬（予定）

(2) 業務実施場所

① イベント開催場所：JICA 関西、阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター

② 開催準備：打ち合わせ等事前準備に要する場所は受託者手配

(3) 業務内容

① 「地域防災イベント（仮称）」を実施するための企画・運営

② 国際防災研修センターの防災関連企画との効果的な連携

国際防災研修センターが実施する防災関連事業と①との効果的な連携の調整

③ 協力機関の防災関連企画との効果的な連携

JICA 関西、阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター、兵庫県立美術館、公益財団法人兵庫県国際交流協会が 2027 年 1 月から 2027 年 2 月中に実施する「防災」関連事業との有機的な連携の具体的調整

3 業務実施方法

本事業受託者は、前項 2 の業務を実施するために必要な事務手続き等を行う。具体的には以下の事務手続きを行うことが想定されるが、業務実施の過程で他にも必要な事務手続きが発生する場合には、これらも行うこと。

(1) 「地域防災イベント（仮称）」実施に関すること

- ① イベント実施計画、プログラムの作成
- ② イベント実施に必要な経理処理（各種発注・支払業務など）
- ③ 事前広報の実施（チラシ等の作成、チラシ配布先の設定及び配布など）
- ④ 公的機関への許可申請等（道路使用許可など必要に応じて実施）
- ⑤ イベント会場設営計画の策定及び設営・撤去
- ⑥ イベントに必要な資材の作成及び機材等の調達（看板、通信機器など）
- ⑦ 出展団体の確保

※本イベントはイベント参画団体の出展によって成り立っているため、別紙3 参加意思確認書提出時点で本イベントの趣旨に合致した出展を行う団体を、行政、地域団体、学校・教育機関、企業から万遍なく30団体確保していることが必須

- ⑧ イベント参画団体等の管理及び調整
- ⑨ イベント運営スタッフの募集及び管理
- ⑩ イベント実施に必要なスタッフマニュアル等の作成及び事前説明会の実施
- ⑪ イベント進行及び実施管理
- ⑫ 業務報告書等作成に必要な記録業務（イベントの写真撮影など）

(2) 国際防災研修センター実行委員会の防災関連企画との効果的な連携に関すること（JICA 研修員等のイベント参画に係る調整（参画内容、人数等を JICA 担当者と調整））

(3) 協力機関の防災関連企画との効果的な連携に関すること

- ① 協力機関が行う防災関連企画の情報収集
- ② 協力機関が行う防災関連企画参加者へのイベント広報協力

(4) 事業実施における留意事項

- ① 本事業の趣旨・目的を理解し、多くの住民の参加が得られるような事前広報の実施
- ② イベント参画団体とイベント運営スタッフが円滑に業務運営できるよう、綿密な事前調整や情報共有等に努めること
- ③ イベント実施中に事故がないよう、参加者の導線やスタッフ配置等に留意するとともに、事故時の対応に備えておくこと（保険への加入や近隣病院の把握など）
- ④ 業務報告書等作成においては、反省点や改善点等の提案に努めること

3 契約

実行委員会の作成する業務委託契約書によるものとする。

4 委託料支払

本業務の報告書として、業務完了報告書と経費精算報告書を各1部ずつ、契約履行期間終了の1ヶ月前までに提出し、実行委員会がその内容を精査・確認の上、支払うものとする。

以 上